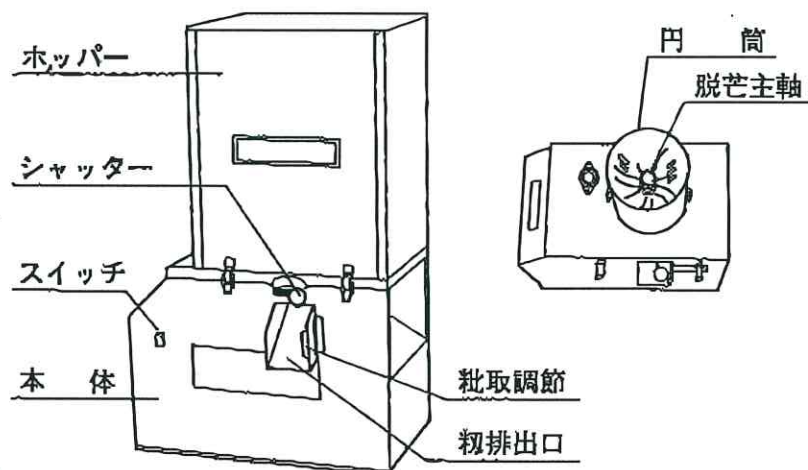


## 運転と注意

- ① スイッチを入れ、シャッターを閉じた状態で籾をホッパーに入れ5秒ほどまわし、シャッターを開き2～3分経過してから脱芒の状態を見ながら調節位置をきめて下さい。
- ② 落下量調節の標準は籾の乾燥度15%で3分の2開き位です。
- ③ 籾の乾燥が悪いと脱芒が悪くしかも脱ぶことがあります、このような場合はシャッターを多めに開けて2回通しをして下さい。なるべく16%以下に乾燥して下さい。
- ④ 糞取調節で、よい種籾だけが籾排出口に出るように調節して下さい。
- ⑤ ある程度脱芒しますと、円筒の中に芒・ワラ屑等がたまり脱芒主軸に負荷がかかります。種籾の状態により、時々ホッパー・円筒を取り外して底部のワラ屑等を取り除いて下さい。
- ⑥ 種籾の品種が変わる時は必ず掃除をして下さい。
- ⑦ モーターにはサーマルプロテクターが組込まれていて、過負荷（電圧低下）等で加熱すると安全装置が働き自動的に停止します。その場合はスイッチを切り、過負荷（電圧低下、その他）の原因を取り除いて下さい。モーターが冷えた後、再度スイッチを入れると回ります。

## 特 徴

- ① 特種機構により種籾をいためず芒や小枝梗をきれいに取り除きます。
- ② 連続脱芒方式だからホッパーに入れるだけで連続処理が出来ます。
- ③ トーミ付だから自動的に選別され仕上籾だけが籾排出口に出て来ます。
- ④ 種籾の脱芒状態は目で見ながらシャッターで自由に調節出来ます。
- ⑤ 高性能小型軽量で持ち運びに便利です。



## 仕 様

形 式	KSD-100	KSD-160
全 長	450mm	470mm
全 高	720mm	890mm
全 巾	310mm	370mm
重 量	17kg	27kg
ホッパー容量	11kg	15kg
処 理 能 力	50~100kg/H	80~160kg/H
モ ー タ ー	100V 50/60HZ 100W	100V 50/60HZ 250W
使 用 場 所	屋 内	屋 内

## ⚠ 注意

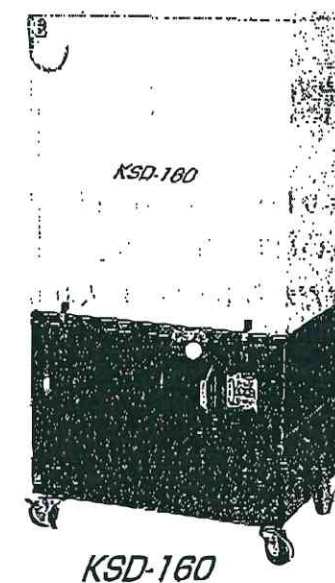
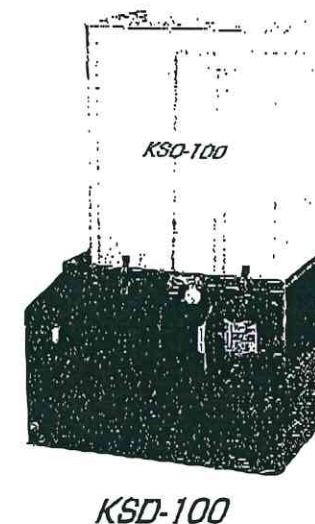
運転中は回転部に絶対に手を入れないで下さい  
点検・整備の際は必ず電源コードを抜いて下さい

# 取扱説明書

## 脱芒機

**KSD-100**  
**KSD-160**

この度は、連続式脱芒機をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。  
ご使用になる前に必ず「取扱説明書」をよくお読みいただき、機械の使い方を理解してから正しい取り扱いをしてくださるようお願い致します。  
取扱説明書は必要な時に参照できるように大切に保管して下さい。



## ⚠ 安全のポイント

- ※ 運転中は回転部に絶対に手を入れないで下さい。
- ※ 点検整備及び停電のときは、必ず電源プラグを抜いて下さい。
- ※ モーターのスイッチを入れて空転させ、異常がないか確認して下さい。
- ※ ホッパーを取り外して運転しないで下さい。
- ※ 脱芒中はホッパー内に手を入れないで下さい。
- ※ 運転する時は必ずアースを取って下さい。
- ※ 電源コードは、断線しない様にして下さい。

株式会社 啓文社 製作所